

## USシステムF型

自動フラッシュバルブ  
TEF40R・TEF41R

## TOTO

## ご愛用のしおり

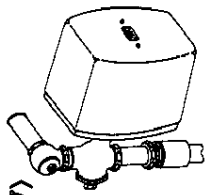
- このたびは、TOTOSYSTEMF型（自動フラッシュバルブ）をお求めいただきました。まことにありがとうございます。
- このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- このしおりは、大切に保存しておいてください。

## もくじ

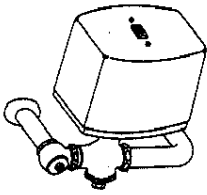
作動のしくみ	1
使用上の注意	2
手入れのしかた	2
故障したときは	3
自動フラッシュバルブが作動しない	3
自動フラッシュバルブが止水しない	4
洗浄水量・水勢が適切でない	5
洗浄間隔・起点移動の調節	6

# 作動のしくみ


**TEF40R**  
(隠ぺいタイプ)


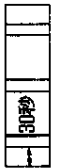

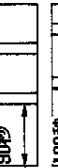


















**TEF41R**  
(露出タイプ)



**起点移動調節タイマー**

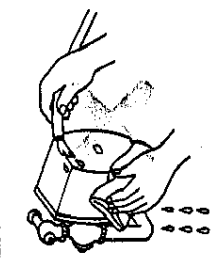


起点移動タイマーを1にセット		洗浄 間隔			
起点移動タイマーを2にセット		30秒			
起点移動タイマーを3にセット		90秒			
起点移動タイマーを4にセット		90秒			
起点移動タイマーを5にセット		120秒			

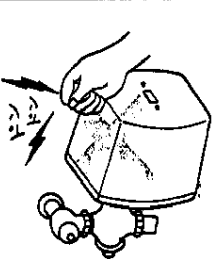
- スイッチONすると、自動フラッシュバルブの洗浄間隔調節タイマーにより、一定時間ごとに洗浄します。洗浄間隔調節タイマーは3～15分にセットできます。
- 集中制御によって各自動フラッシュバルブをいちどに作動開始させる場合には、作動時間をずらすことができます。起点移動タイマーを設けていますので給排水管への影響を心配する必要はありません。起点移動タイマーは30秒間隔で5段階に調節することができます。(左図参照ください)

※ 洗浄間隔・起点移動の調節方法は6ページをご覧ください。


# 使用上の注意



- 電気器具ですから絶対に水をかけないでください。



- 器具に強い衝撃を与えないでください。故障の原因になります。



- 通電しているときは危険ですので端子台には絶対に触れないでください。

# 手入れのしかた

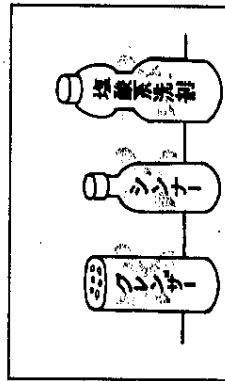
## 金具の手入れ

自動フラッシュバルブ(TEF41Rの場合)のバルブ部はメッキをしていますが放っておくとさびが生じます。普段は柔かい布でみがき、ときにはミシン油やカーワックスなどを浸した布でふくといつまでも美しい輝きを失いません。なお酸性洗剤はメッキ面を侵しますので使用しないでください。

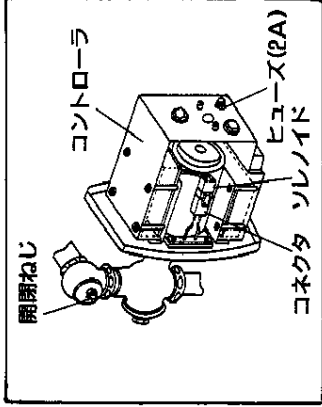
## カバーの手入れ

器具のカバーが汚れたら柔かい布で適量に薄めた中性洗剤をふくませてふきとってください。

そのあと水をふくませた布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に、からふきしてください。消毒には逆性石けんをご使用ください。クレンザー、シンナー、ベンジン、塩酸系洗剤は器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。



# 故障したときは



故障したときは、開閉ねじを閉めて、  
 施工業者又は当社事業所にご相談く  
 ださい。

修理を依頼される前に

①まず停電中又は断水中でないか確  
 認してください。

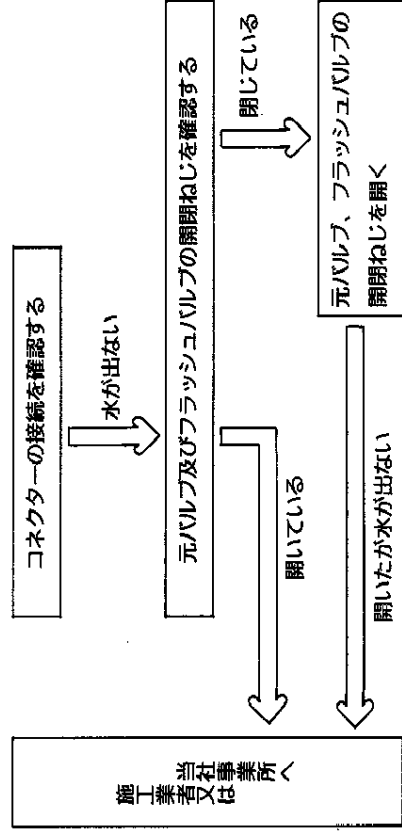
②電源を切って(片切スイッチの場合  
 は元スイッチを切ってください。)

自動フラッシュバルブのコントロ  
 ーラに付いているヒューズが切れていないかを確認してください。ヒュー  
 ズが切れている場合は市販のヒューズ(2A)を購入し取替えてください。

③異常がなければ次の点検をしてください。

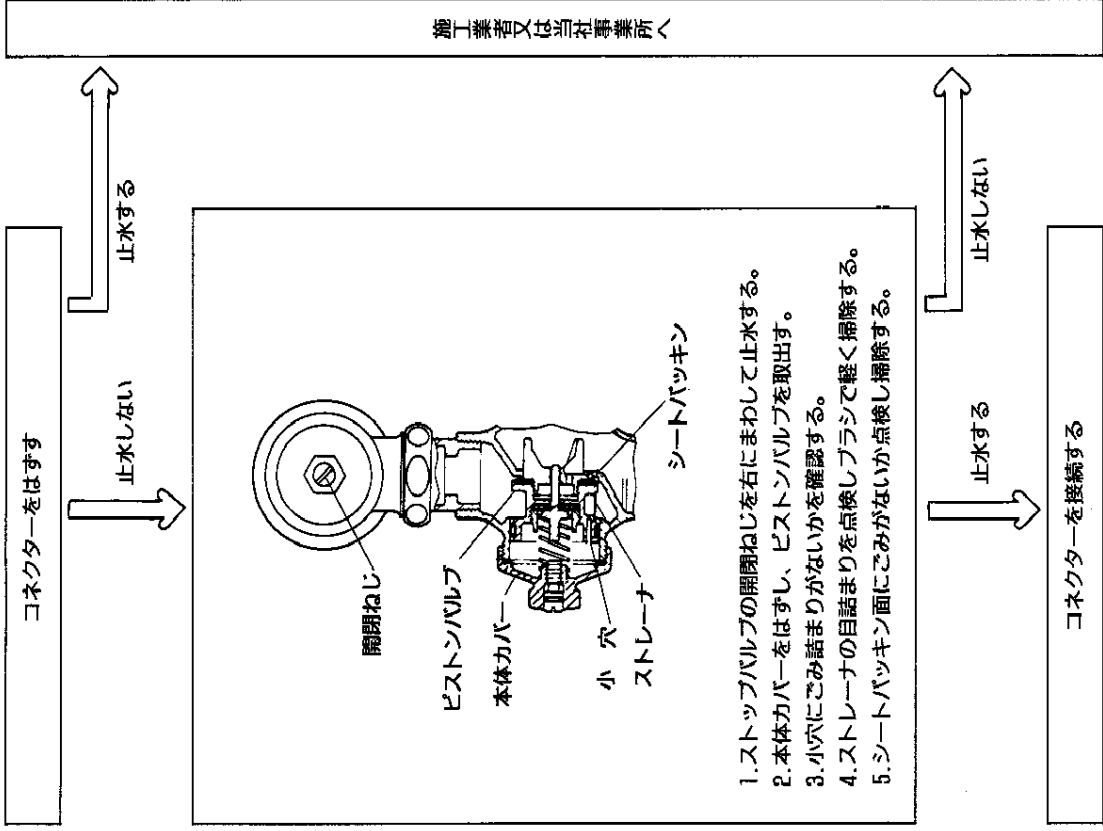
(注)点検の際端子台およびコントローラ回路基板には絶対に触れないでく  
 ださい。

# 自動フラッシュバルブが作動しない



施工業者又は当社事業所へ

# 自動フラッシュバルブが止水しない



施工業者又は当社事業所へ

## 洗浄水量・水勢が適切でない

手動操作穴からドライバー等を差し込み、穴の中心を1秒間ほど押して、水勢と水量を確認しながら次の要領で調節してください。

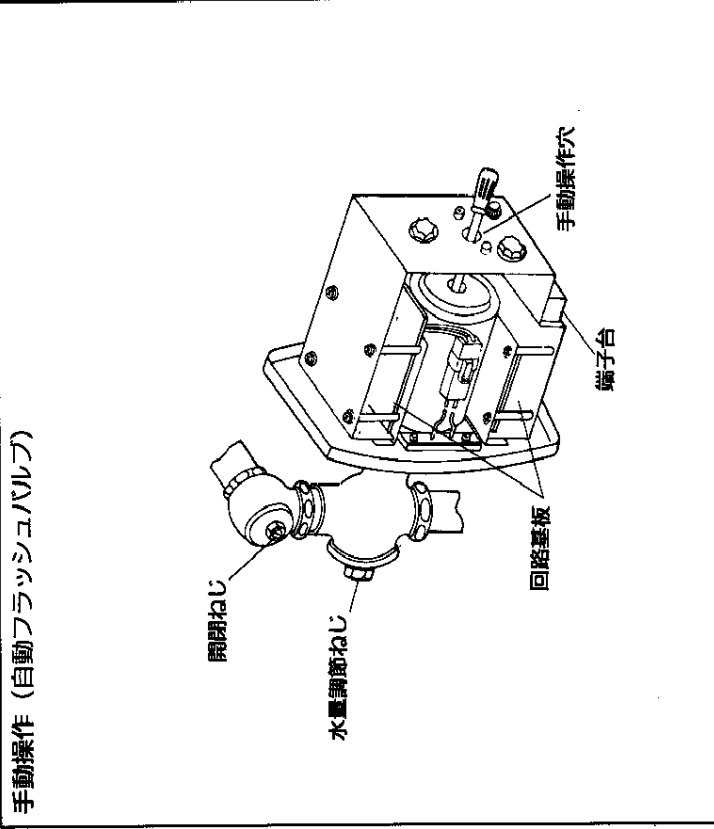
### ■水勢の調節

ドライバーで開閉ねじを強いときは右に、弱いときは左に回し適度の水勢になるようにしてください。

### ■水量の調節

ドライバーで水量調節ねじを多いときは右に、少ないときは左に回し約10秒流れるようにしてください。

(注) 通電中は、端子台及び回路基板には絶対に手を触れないでください。



## 洗浄間隔・起点移動の調節

### ■洗浄間隔の調節

洗浄間隔調節タイマーを調節し、お望みの小便器洗浄間隔にセットしてください。タイマーの設定時間は、3分から15分の範囲内で調節できます。

(注) 洗浄間隔調節タイマーは、3～15分以外の位置にセットしないでください。

### ■起点移動の調節

起点移動調節タイマーを調節し、お望みの起点移動にセットしてください。タイマーの設定時間は0から120秒の間で5段階に切替えることができます。

### ■起点移動タイマーの役目

1つのスイッチで数個の自動フラッシュバルブを作動させる集中制御方式の場合、スイッチONで各自動フラッシュバルブが同時に作動するため給排水管への負荷が非常に大きくなります。起点移動タイマーは、各自動フラッシュバルブの作動を30秒間隔で順次作動させ、給排水管への負荷を軽減させるためのものです。

